

テーマ	麒麟のまち圏域における地域公共交通について
地域公共交通の課題	<p>●人口減少、自家用車に過度に依存した生活スタイルの拡大により、公共交通の利用は大幅に減少し続けている</p> <p>●利用者の大幅な減少による収益悪化、運転手の高齢化・人材不足の深刻化により、交通事業者の経営は危機的な状況に陥っている</p> <p>●上記事項にコロナ禍が追い打ちとなり、地域公共交通はかつてない危機に直面している</p> <p><交通事業者の近況></p> <p>【JR】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大幅な減便を実行 ・利用者の少ないローカル線の赤字実態を公表し、路線の存廃を含めたあり方の議論を加速 <p>【バス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収益悪化、運転手不足の深刻化を背景に、路線の減便、廃止が続く <p>【タクシー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス以上に運転手の高齢化、人材不足が深刻化しており、営業所の廃止、営業時間の短縮など事業縮小が続く <p>●路線バス事業者への赤字補填が大幅に増加しており、財政への影響が懸念される</p> <p>●このような中で、超高齢化社会の進展に伴い地域公共交通に対するニーズは高まる一方</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p><u>地域公共交通を持続可能な形で「リ・デザイン」(刷新・再設計)することが重要課題</u></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
鳥取県東部地域での取組案(検討段階)	<p>●公共交通機関のデジタル化(キャッシュレス化、Aiを活用したデマンド交通の導入拡大、自動運転化、MaaS推進 etc)</p> <p>●交通事業者への支援策の抜本的な見直し(路線の延命措置的な補助制度から、利便性向上、利用者増など発展的な内容への見直し)</p> <p>●持続性、効率性、利便性の高い地域公共交通を担う新たな運行管理組織(官民共同体)の設立</p>